

郡上農林事務所の普及活動状況

平成 30 年 9 月 30 日現在

今月の重点活動

■鉢花 **ゼラニウム『ホワイト トゥ ローズ』出荷開始！！**

郡上花き園芸組合では、4年前からゼラニウム「ホワイト トゥローズ」の秋期栽培に取り組んでおり、9月下旬から10月下旬にかけて出荷が行われている。今年で4回目の出荷を迎え市場での評価も高まっており、予約注文が増えている。

農業普及課では、今年度から新技術導入普及支援事業を活用し、郡上地域における栽培マニュアルの確立に取り組んでいる。今年は生産者と連携し生育・排液調査で生産状況を把握し、調査データを生産者間で共有する事により一層の安定・高品質生産へと繋げてきた。

また、以前から問題となっている葉に現れる生育障害に対処するため、農業経営課および農業技術センター土壌化学部から助言を得て、栽培管理方法の見直しを図る事ができた。

今後も農業普及課は各種調査を継続しながら、適期に仕上げ管理を行うよう指導して行くと共に、今年度の栽培で顕在化した課題について生産者と協力して対策を検討する。



【出荷を待つゼラニウム】

売れるブランドづくり

■水稻 **食味向上展示ほの坪刈調査を実施**

農業普及課では、コシヒカリの食味向上による郡上産米のブランド化を進めている。今年度は県の県産米競争力強化推進事業を活用して、白鳥町六ノ里地区の水田において基肥に鶏糞ペレットを用いた食味向上展示ほを設置して、生育調査を継続してきた。

今年の稲作は、豪雨、猛暑、台風など度重なる気象災害に見舞われたものの展示ほでは病虫害や倒伏もなく順調に成熟し、9月19日に坪刈りを行ったのち脱穀・粃摺りをした。

今後、農業普及課では食味調査を行い、その結果を取りまとめ担当農家へ報告すると共に各種研修会を通じて次年度の稲作に向けた提案を行う事としている。



【坪刈水稻の脱穀作業】

住みよい農村づくり

■地産地消 **郡上市青空市場連合にて市内直売所見学会を開催**

郡上市内の農産物直売所で組織する郡上市青空市場連合では、初めての試みとして、各直売所代表者が他の直売所を視察する見学会を9月3日に開催した。今回は郡上市北部を中心に4ヶ所の直売所を視察し、各売場の担当者から出荷の動向や販売状況について説明を受けると共に、荷姿や陳列方法を見学した。

視察後に開催された意見交換では、会員の減少や高齢化が進んでおり、出荷量を確保するため会員を増やす必要があること、栽培履歴の取扱いが直売所ごとに多種多様であることが分かり、これからの検討事項となった。

次年度は郡上市南部の直売所を見学する計画であるが、今後も農業普及課は郡上市青空市場連合の事務局を務める郡上市と連携しながら、地産地消への支援を続けてゆく。



【栽培講習会の様子】